

令和6年度第2回上小医療圏 地域医療構想調整会議	資料
令和7年1月28日	1-2

上小圏域 区域対応方針

令和7年1月 策定

※必要に応じて更新していくものとする

【1. 構想区域の目指す姿】

広域型病院の機能を担う信州上田医療センターと地域型病院の機能を担う各病院間の役割分担と連携体制が構築され、住民が高度・専門的な医療から在宅医療まで質の高い医療を切れ目なく受けることができ、安心して暮らすことができる。

【2. 現状と課題】

① 構想区域の現状及び課題

◆救急医療体制

医師の高齢化等を背景に病院群輪番制による救急医療体制の維持が困難となっており、輪番欠院日は信州上田医療センターが対応する体制となっているが、ウォークインなど軽症患者への対応が集中し負担が増大していることや、急性期を経過した患者の転院が進まず病床が満床となり、救急車を受け入れられなくなる時間帯が生じていること等が課題となっている。

◆医師、看護師等医療人材の不足

医師偏在指標が県内で最も低く、また、一部の病院では看護師の不足から病棟が稼働できない状況にあるなど、医師や看護師等の医療人材の不足が課題となっている。

② 構想区域の年度目標

- ・各医療機関の対応方針を踏まえた議論
- ・地区診断等のデータ分析結果を踏まえた連携体制強化に向けた議論

③ これまでの地域医療構想の取組について

- ・各医療機関の対応方針に基づく議論
- ・データ分析に基づく圏域における現状及び課題の共有
- ・県事業による病院間連携強化や機能再編検討を行う病院への支援
- ・病床機能の再編や機能強化を図る病院への支援

④ 地域医療構想の進捗状況の検証方法（地域医療構想調整会議の進め方やデータ分析方法等）

- ・地区診断等のデータ分析結果を踏まえた連携体制強化に向けた議論
- ・病床機能報告等に基づく各医療機関の現状を踏まえた議論

⑤ 地域の医療機関、患者、住民等に対する周知方法（地域医療構想に係る取組内容、進捗状況の検証結果等）

- ・ 上手な医療のかかり方等広報事業等による県民向け普及啓発の実施
- ・ 調整会議における議論状況の公表
- ・ 地域の医療機関や自治体職員等を対象にした地域医療セミナーの開催

⑥各時点の機能別病床数

	2015年 病床数	2023年度 (A)	2025年の予定 (B)	2025年推計 (C)	差し引き (C)－(A)	差し引き (C)－(B)
高度急性期	30	36	30	98	+62	+68
急性期	1,085	801	864	547	▲254	▲317
回復期	288	503	452	696	+193	+244
慢性期	727	354	458	423	+69	▲35

【3. 今後の対応方針】※2を踏まえた具体的な方針について記載

① 構想区域における対応方針

限られた医療資源を最大限有効に活用するため、医療機関の役割を踏まえた連携体制の強化を推進。

具体的には、信州上田医療センターからの下り搬送体制の強化を推進し、二次救急医療体制の確保を図る。

② 「①構想区域における対応方針」を達成するための取組

- ・ データ分析に基づく圏域の現状等を把握した上での議論
- ・ 県委託事業による病院間連携強化への取組
- ・ 各補助金事業による施設設備整備
- ・ 上手な医療のかかり方等広報事業等による県民向け普及啓発事業の実施
- ・ 上田広域連合が開催している「上小圏域救急医療体制検討会」との連携
- ・ 医師確保計画等に基づく医療従事者の確保

③ 必要量との乖離に対する取組

病床数だけに着目するのではなく、各種データ分析結果等を踏まえ、医療機関が果たしている機能にも着目し議論を進めていく。

④ 3. ②及び③による取組の結果、想定される2025年の予定病床数

	2025年の 予定病床数 (2024年時点)
高度急性期	30
急性期	864
回復期	452
慢性期	458

【4. 具体的な計画】 ※【3. 今後の対応方針】を踏まえた具体的な工程等について記載

	取組内容	到達目標
2024年度	<ul style="list-style-type: none"> ・各医療機関の対応方針に基づく議論 ・データ分析に基づく圏域における現状及び課題の共有 ・県委託事業による病院間連携強化への取組 ・各補助金事業による施設設備整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域における課題について議論を行い、医療機関間の連携強化の取組を進める。 ・2040年を含む中長期を見据え、次期地域医療構想に繋がる協議を実施。
2025年度	<ul style="list-style-type: none"> ・各医療機関の対応方針に基づく議論 ・データ分析に基づく圏域における現状及び課題の共有 ・県委託事業による病院間連携強化への取組 ・各補助金事業による施設設備整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域における課題について議論を行い、医療機関間の連携強化の取組を進める。 ・2040年を含む中長期を見据え、次期地域医療構想に繋がる協議を実施。